



俳句・詩・短歌のおすすめ本を
展示中です。

2・3年生は国語の授業で、短歌や俳句について勉強している頃でしょうか。

図書館にも短歌や俳句の本がいろいろありますが、すぐ貸出しされているジャンルかという点、正直それほどではありません。ですが、教科書で紹介されているような名作の他にも、クスリと笑えたり、心に染みる短歌や俳句、詩の本がいろいろあるので、ぜひ手に取ってほしいなと思います。今月、図書館では詩歌のおすすめ本を展示していますので、チェックしてみてくださいね。

『ドラえもん短歌』

柘野 浩一 // 選 (小学館) 911 マ

ドラえもんをテーマにした短歌集。
共感できること間違いなし。

『愛×数学×短歌』

横山 明日希 // 編著 (河出書房新社) 911 ア

愛と数学が結びついて短歌になる！？
突飛なようで心にジンとくる恋愛短歌。

『カキフライが無いなら来なかった』

せきしろ // 著 又吉 直樹 // 著 (幻冬舎) 911 セ

五七五の形式を破り自由な韻律でよんだ
自由律俳句。日常の一コマが目につく。

新着本

□の数字は、分類番号を表しています。

『一冊でわかるギリシャ史』

長谷川 岳男 // 監修 239 イ

『一冊でわかるブラジル史』

関 眞興 // 著 262 セ

(河出書房新社)

世界史に興味がある14年生に人気の「一冊でわかる」シリーズ。ギリシャ史とブラジル史が新たに仲間入りしました。

『世界国勢図会 2021/22』

(矢野恒太記念会) 350 セ

最新の社会・経済データをもとに世界の現状を
表とグラフでわかりやすく解説。

『ざんねんないきもの事典 やっぱり』

今泉 忠明 // 監修 (高橋書店) 480 ザ

ペンギンはいつも空気イス。トラは狩りのあ
いだに寝落ちする。サメはひっくり返っただ
けで気絶してしまう。進化の結果、ざんねん
な部分をもった生きものたち大集合。

『楽しい地層図鑑』

小白井 亮一 // 文・写真 (草思社) 456 コ

何億年にもわたる大地の変動によりつ
くられた日本列島では、さまざまな地層
を見ることができる。

『捨てられる食べものたち』

食品ロス問題がわかる本』

井出 留美 // 著 (旬報社) 611 イ

食品ロスとフードロスの違いとは？パンを
1個も捨てずに売り切るパン屋さんとは？
私たちがとりまく食の現状がわかりやすく
解説されている。

『食べものが足りない！』

食料危機問題がわかる本』

井出 留美 // 著 (旬報社) 611 イ

食品ロスが問題になる一方、世界は食糧危機
に直面している。食料の6割以上を外国から
の輸入に頼っている日本ができることは。

『さばの缶づめ、宇宙へいく』

小坂 康之 // 著 (イースト・プレス) 667 コ

福井県の高校生たちが開発したサバの缶詰が
宇宙食として採用されるまでの道のりを描い
たノンフィクション。

『カラー図鑑 野菜の秘密』

ジル デイヴィーズ // 著 (西村書店) 626 デ

定番から新しい野菜まで、栄養素や効能、栄養
士からのアドバイスなどをまとめた図鑑。

『段ボールで作る!動く、飛ぶ、遊ぶ工作』

Jonathan Adolph // 著

(オライリー・ジャパン) 754 ア

マジックハンドやアンプなど、工作しながら
エンジニアリングを学べる本。

裏面にも新着本を載せています 

新着本

『JOJO magazine 2022SPRING』

(集英社) 726 シ

「岸边露伴は動かない」の新作読み切り作品やスピンオフ小説、アニメ特集など一冊まるごと JOJO の本。

『誰でも 30 分で絵が描けるようになる本』

マーク キスラー // 著 (東洋経済新報社) 725 キ

4 つのステップで簡単に絵が上手になる方法を紹介。

『二番目の悪者』

林 木林 // 作 (小さい書房) E

王様になりたかった金のライオンは、邪魔な存在の銀のライオンの悪いうわさを広めた。うわさを聞いた動物たちはどうしたでしょう？考えない怖さを問う絵本。

『香君』上・下

上橋菜穂子 // 著 (文藝春秋) 913 ウ

丈夫に育つオアレ稲のおかげでウマル人は帝国を築き上げた。ある時、オアレ稲に害虫が発生し…。人並はずれたきゅう覚をもつ少女アイシャはオアレ稲の謎に迫っていく。

『マスカレード・ゲーム』

東野 圭吾 // 著 (集英社) 913 ヒ

ホテル・コルテシア東京を舞台としたマスカレードシリーズ最新作。3 つの殺人事件の共通点とは。警部の新田浩介は潜入捜査を始める。

『同志少女よ、敵を撃て』

逢坂 冬馬 // 著 (早川書房) 913 ア

ドイツ軍の襲撃により母を殺された少女セラフィマは、狙撃兵になり復讐することを決意する。1941 年から 1945 年にかけてぼっ発した独ソ戦争が舞台。

『はじめての』島本 理生 // 著 辻村 深月 // 著

宮部 みゆき // 著 森 絵都 // 著 (水鈴社) 913 ハ

4 人の作家の「はじめて」をテーマにした小説。小説を音楽にするユニット YOASOBI とコラボした企画なので、音楽も聴いてみたい作品ばかり。

『図書室のはこぶね』

名取 佐和子 // 著 (実業之日本社) 913 ナ

図書委員のカウンター当番を手伝うことになった花音。本にはさまっていた一枚のメモを巡り、10 年前の謎を解こうと奮闘する。

『さよならに反する現象』

乙一 // 著 (KADOKAWA) 913 オ

リストラされたことを家族に言えず、クマの着ぐるみ姿でバイトを始めたサラリーマン。ある日、バイト中に自分の家族を街でみかけるが、そこで妻と息子と一緒にいたのは…。「そしてクマになる」など全 5 編の短編集。

『ひまわりは恋の形』

宇山 佳佑 // 著 (小学館) 913 ウ

大学生の日向 (ひなた) に「桜の花びらを集めてほしい。」と依頼をした雫 (しずく) は、一年のうち一週間しか起きてられないという、不思議な体質の持ち主だった。

『卒業 桜舞う春に、また君と』

汐見 夏衛 // 著 丸井 とまと // 著

河野 美姫 // 著 水葉 直人 // 著

(スターツ出版) 913 シ

卒業をテーマにした短編集。

『炎炎ノ消防隊』④⑤ 緑川 聖司 // 文 (講談社) 913 ミ

『虚構推理』③ 城平 京 // 著 (講談社) 913 シ

『この素晴らしい世界に祝福を! ファンタスティックデイズ』

昼熊 // 著 (KADOKAWA) 913 ヒ

東野 圭吾 // 著 913 ヒ

『予知夢』(文藝春秋)

『手紙』(文藝春秋)

『祈りの幕が下りる時』(講談社)

『嘘をもうひとつだけ』(講談社)

東野圭吾さんの作品
(文庫)を追加しました。